



# いずみ野



<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/izumino/>

## 子どもたちを第一に 笑顔あふれる学校

～<sup>あ</sup>A (阿久和小) <sup>い</sup>I (いずみ野小)・愛・合い～

校長 齋藤 敦子

今年は暖かい日が続き、さまざまな場所で桜の花を長く楽しむことができました。いずみ野小学校も新たな年度を迎え、元気な子どもたちの声が戻ってきました。令和5年度は全校児童302名でのスタートです。お子さんの入学(45名)、新学年への進級、誠におめでとうございます。

4月6日、入学式準備に登校した新6年生は久しぶりの笑顔でした。学校のリーダーとして新1年生のために役に立とうとする気持ちが会場づくりや清掃などに表れ、いずみ野の子の「1年生を愛する姿」「喜び合う姿」「助け合う姿」「高め合う姿」に頼もしさを感じる瞬間でした。

いずみ野小学校は、阿久和小学校と令和6年度に統合となり、今年度をもって閉校いたします。これまで以上に交流や準備を進めてまいります。特に一日一日が貴重な一年を過ごすことになると考えております。「子どもたちを第一に 笑顔あふれる学校～<sup>あ</sup>A・<sup>い</sup>I・愛・合い～」を核にし、全職員で一枚岩となって力を尽くしてまいります。そのためには保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力が必要となります。どうか、お力を貸していただけますようお願い申し上げます。既に農業生産指導者の皆様や地域コーディネーターの皆様を中心に生産活動がスタートしております。また、各行事の教育活動に多くの保護者の皆様のお力を寄せていただいております。改めていずみ野小の子どもたちへの愛と助け合いのお気持ちに感謝いたします。

さて、4月から5月7日までは新しいコロナ禍のルールでスタートします。これまで、お子さんやご来校時での検温につきまして、ご協力をいただきありがとうございました。文部科学省や横浜市教育委員会からの通知により、マスク着用の解除、行事や授業中は換気と距離を保ったうえでの歌唱や大声に気を付けながらのグループ活動、給食での会話が可能となり、子どもたちの声が学校内外に増えていきます。お子さんやご家族の皆様の健康観察は継続いただき、体調がすぐれない場合はご無理のないようお過ごしください。

今年度は閉校事業と並行し、子どもたちの学力向上に向けて、算数科の少人数制(3～6年)、国語科と算数科の個別支援(きらきら)、特別支援教育の充実、食育実践推進、SDGs(持続可能な開発目標)への取組、GIGAスクール構想の充実を通して、「分かった」「できた」「～したい」等が増えていくように努めます。教職員が保護者・地域とともにチームいずみ野一枚岩となって、子どもたちが幸せと思える学校を目指して全力で支援をしてまいりますので、一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

### 学校教育目標 「自分が好き、友だちが好き、学校が好き、このまちが好き」

～心豊かに学び合い、ともによりよく生きようとする子ども～

- とともに学び合い、身近なことから問題を見付け、最後まで粘り強くやり遂げる子どもを育てます。(知)
- 自分のよさに気付き、相手のよさや違いを認めて、心豊かに行動できる子どもを育てます。(徳)
- 食育を通して、自分の体や成長に関心を持ち、心身ともにたくましく生きる子どもを育てます。(体)
- いずみ野のまちや横浜を愛し、人々や自然から学び、よりよい社会をつくる子どもを育てます。(公)
- 横浜や日本の伝統や文化を知り、世界や地球環境に目を向け、様々な人々と共生しながら自分たちの未来を拓く子どもを育てます。(開)